AIの導入と雇用をめぐる意見を整理する

仕事にAIを取り入れることについて、どのような意見と根拠があるのだろう

意見と根拠を、
立場ごとに分けて整理する

**論点：仕事にAIを取り入れると、
働く人や雇用にどのような影響があるか**

仕事が減る効果と増える効果の
どちらが大きいかは、はっきり
していないという分析もある

よい影響を期待する意見

意見1　新しい商品やサービスが生まれ、新しい仕事が増える
根拠の例　新しい需要が生まれ、それを担う人が必要になる

意見2　単純なくり返しやきつい作業から、人が解放される
根拠の例　人と関わる仕事や、新しいものを生む仕事に力を注げる

意見3　生産性が上がり、経済が成長する
根拠の例　同じ時間で、より多くのものやサービスをつくれる

心配な影響を指摘する意見

意見1　AIや機械に置きかわり、仕事が減る人が出る
根拠の例　作業の一部をAIが代わりに行うようになる

意見2　技術を使える人とそうでない人の間で、収入の格差が広がる
根拠の例　高い技能を持つ人に仕事や収入が集まるという指摘

意見3　新しい仕事に移るための学び直しが追いつかない
根拠の例　学び直しの機会や時間には、人によって差がある

話し合いの進め方

1. 根拠が事実か、予測かを区別する
2. どんな仕事・作業の話かをそろえる
3. 反対の立場でも考えてみる
4. 心配を小さくする方法（学び直し・仕事を移る支え・ルール）を考える

※ 意見と根拠は、話し合いのための例。どちらが正しいかは示していない。